

したい

令和2年の鶴ヶ島市内での刑法犯罪認知件数は、428件で前年と比較して、46件、約9.7%減少しました。しかし、特殊詐欺の被害状況は5000万円を超える被害が発生しており、前年の被害額を大幅に超えています(市内の特殊詐欺被害認知状況参照)。

犯罪は、常に私たちのすぐそばに潜んでいます。一人ひとりの心がけや対策によって、被害を防ぐことができるものも多くあります。被害を防ぐポイントは、先手を打って犯人が嫌がることをすることです。「自分は大丈夫」と過信せず、自分もいつか被害にあう可能性があると考え、日頃から意識的に対策をしておくことが大切です。

【市内の特殊詐欺被害認知状況】

	特殊詐欺	
	件数	被害額
平成29年	1	0円
平成30年	8	1779万8565円
令和元年	13	3557万1201円
令和2年	5	5876万4000円
令和3年 (8月末時点)	6	452万 733円

令和3年の内訳：オレオレ詐欺3件、還付金詐欺2件、キャッシュカード詐欺盗1件

※ 件数には「未遂」も含まれています



市長就任あいさつ

鶴ヶ島の新たな歴史を 皆さんとともに

鶴ヶ島市民の皆さん、こんにちは。齊藤芳久です。

このたび、引き続き鶴ヶ島市長として、2期目の重責を担わせていただくことになりました。これまでの取組に対する評価と、今後の市政に対する期待の表れと受け止めております。あらためて、その期待の大きさと職責の重さを感じ、身が引き締まる思いです。

10年後、20年後の鶴ヶ島を支える様々な年代の方が、鶴ヶ島に住んでよかったと日々感じる事ができる明るい未来が見える鶴ヶ島にしていきたい。市長1期目では、その思いから、第6次総合計画を策定いたしました。

この第6次総合計画において目指す市の将来像「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」を実現するため、全身全霊をもって市政運営に取り組んでまいります。

これから、新たな歴史を市民の皆さんと一緒に作っていきたくと考えています。

引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



犯罪被害をなく

巧妙な詐欺にご注意を！

詐欺の手口は社会情勢に応じて巧妙に変化し、日々、犯人グループからあらゆる手口の電話がかかってきます。犯人グループは事前に用意した筋書きにそって、親族、市役所職員、警察官、弁護士などの様々な役割を演じて、言葉巧みに嘘の話をし、あたかもそれが真実であるかのように思い込ませます。被害防止のためには最新の手口を詳しく知り、具体的な対策を講じることが重要です。詐欺の手口を電話の内容にそって、紹介します。

【還付金詐欺の手口】

犯人からの電話



「鶴ヶ島市役所介護保険課(保険年金課)のコジマです。ツルガシマ フジコ様でしょうか？保険料の過払いがあり、**3万7600円の返金**があります。先日、通知をお送りしましたが、ご返事がいただけておらず、お手続きができません。市役所での手続き期限は過ぎていますが、**今日中であればATMでお手続きができます**ので、携帯電話を持って**指定するATMへ行ってください**。ATMに着いたら、操作方法を教えますので、ご連絡ください」

丁寧な口調で信用させる

- ・市役所をかたり、相手方の名前を先に言うことで信じさせようとする。
- ・現実的な金額を提示します。

期限を言ってあせらせる

「今日中」などと言ってあせらせ、冷静な判断ができないように仕向けます。

無人のATMを指定する

人目につきづらく、声をかけられづらい、コンビニやスーパーの無人ATMを指定します。

ATMで返金の手続きはできません

- ・「間違えると手続きができない」とプレッシャーをかけ、疑うことなく指示に従うように誘導します。
- ・読み上げた預金残高を聞いて、犯人はだまし取る金額を決めます。右から読みさせることで、何の数字を伝えているのか意識を曖昧にさせます。
- ・「お振込み」は、自分から相手方にお金を振り込む操作です。押した数字はお客番号ではなく振込金額で、473万3136円を振り込まされてしまいました。

ATMに到着



犯人に折り返し電話をかける



「操作方法を説明するので、言ったとおりにボタンを押してください。操作を間違えると手続きができなくなります。キャッシュカードを入れて残高照会を選び、**右から数字を読み上げてください**」

「1・9・8・3・7・0・5」です



数字を読み上げた後



「次に、こちらから振り込みますので『お振込み』を選んでください。**お客様番号『4・7・3・3・1・3・6』と押してください**。以上でお手続きは終了です」

詐欺の被害にあわないために ～知っておきたい詐欺被害の回避術～

「自分は大丈夫！」・・・詐欺被害にあった方の多くが、「自分は大丈夫だと思っていた」と言っています。正しい知識と回避術を身につけ、被害にあわないようにしましょう。

留守番電話にしておく！

詐欺の対策では、犯人と話さないようにすることがいちばん有効です。犯人は、自分の声が録音されることを嫌がります。

まさか自分が引っかけるとは思っていなかった

必ず元の電話番号に連絡して確認を！

「携帯の電話番号が変わった」は、犯人の常とう手段です。信じてはいけません。



家族や警察に相談しましょう！

相手が誰であっても、電話でお金やキャッシュカードの話が出たら詐欺を疑い、必ず家族や友人、警察に相談しましょう。

自分だけで判断してはいけません。

日頃から家族と連絡を取り合しましょう！

家族とこまめに連絡を取り合い、詐欺の対策として合言葉を決めておきましょう。電話がかかってきたときに落ち着いて電話を受けることができます。

女性の安全対策 ～女性のための防犯ポイント「あおぼーし」～

夕方から深夜にかけては、つきまとい、身体を触る、ひったくりなどの女性への犯罪が増える時間帯です。自身や大切な人が被害にあわないためにも、どのような状況で犯罪が起こっているかを知り、対策をしましょう。毎日の生活を思い出して危険な場所がないか確認してください。



あ／歩きスマホはやめる
歩きスマホやイヤホンは周囲の音などに気づくことができず危険です



ぼ／防犯グッズの活用
夜道を歩くときは防犯ブザーを手に持ちましょう。防犯ブザーをつけていることは犯罪の抑止効果もあります



し／下着類は室内に
下着類は室内に干しましょう。下着の盗難だけでなく、洗濯物から生活する人が知られてしまいます



お／大声を出す
不審者などに声をかけられたときは、大声を出しましょう



ー／エスカレーター、エレベーターでは周囲を警戒
エスカレーターでは、後ろの人が視界に入るように斜めを向いて立ちましょう。エレベーターでは不審に感じたら迷わず降りましょう

千葉県警察よくし隊レディ「あおぼーし」参照

犯罪情報を提供しています

防災行政無線

緊急性のある重要な情報や特殊詐欺と思われる予兆電話が多くかかってくるなど、市内で被害が発生しそうな場合は、迅速にかつ広域に注意喚起を促す必要があるため、防災行政無線を活用し情報を提供しています。

詳細はこちら



市メールマガジン・市ツイッターなど

市では、メールマガジンやツイッターなどにより、不審者情報や特殊詐欺情報など、様々な犯罪情報を配信しています。登録方法については、市ホームページに掲載していますので、ぜひご利用ください。なお、市ホームページでも同様の防犯情報を掲載しています。

詳細はこちら



犯罪被害をなくしたい

子どもを犯罪から守る ～子どもを犯罪から守る合言葉「いかのおすし」～

子どもの周りには、多くの危険が潜んでいます。子どもを被害から守るためには、地域の見守りに加え、お子さん自身が自分の身を守る方法を知り、身につけていくことが重要です。

「い・か・の・お・す・し」を合言葉に繰り返し教えてください。

また、通勤や買い物、散歩、ランニングなどを子どもの登下校時間に合わせて行う「ながら見守り」にもご協力をお願いします。



犯罪から地域を守っています ～自分たちのまちは自分たちで守る～

犯罪を防ぐには、私たち一人ひとりの心がけや対策はもちろんのこと、地域での取組も大切です。

皆さんが住む地域には、犯罪を防ぐために様々な活動を担っていただいている地域防犯推進委員がいます。地域防犯推進委員は、自治会からの推薦により西入間地区防犯協会および西入間警察署から委嘱を受け、「地域の安全は地域で守る」という意識のもと、警察や市と連携しながら防犯キャンペーンや青色防犯パトロール活動などに積極的に参加していただき、地域住民からの要望などのとりまとめや情報の伝達など、様々な防犯活動を行っています。

犯罪を起こさせない、犯罪者が入り込めないまちを皆さんで作りましょう。今後も防犯活動にご協力をお願いします。



犯罪被害者などのための相談窓口

犯罪や交通事故などの被害による心の悩みをお持ちの方は、一人で悩まずに埼玉県警察犯罪被害者支援室までお電話ください。専門の相談員が電話により相談を受けるほか、面接での相談(予約制)も受け付けています。

フリーダイヤル ☎0120・381858 (FAX兼用)

フリーダイヤル ☎#8103、または、☎0120・83・8103 (性犯罪被害者相談電話<ハートさん>)

(公社)埼玉犯罪被害者援助センターでも、専門の相談員が相談を受けています。

☎048・865・7830 (ナヤミゼロ)

☎#8891 (はやくワンストップ)

☎0120・31・8341 (やさしい)

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

性暴力等犯罪被害専用相談電話(アイリスホットライン)